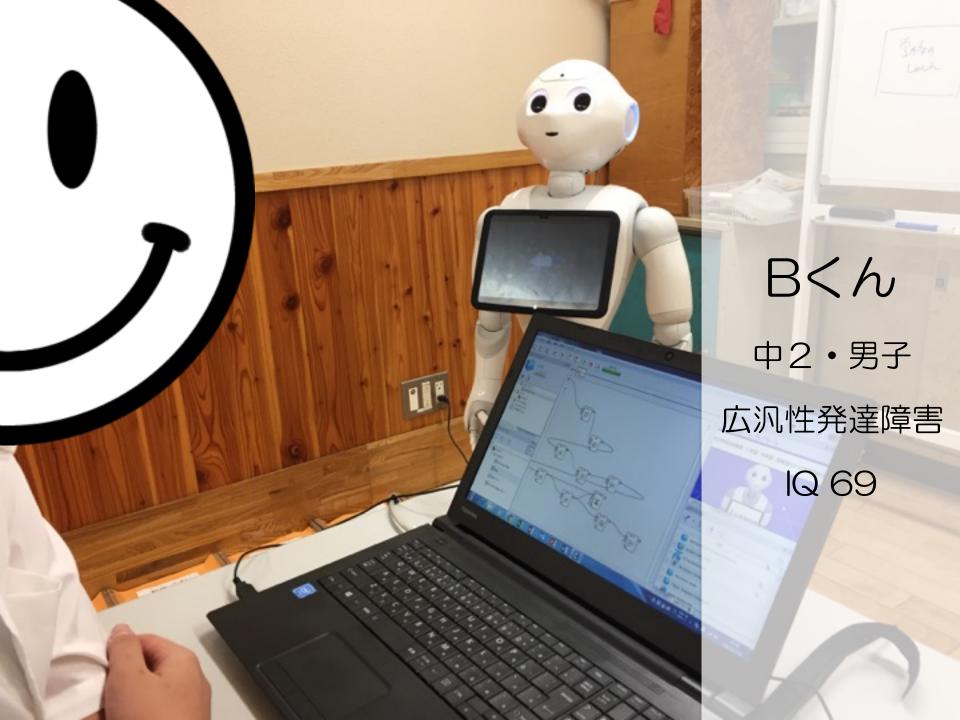
ペッパーくんと一緒なら きっと大丈夫!

- SNSとPepperを活用したコミュニケーション支援 -



東京学芸大学附属特別支援学校 齋藤大地





●これまでは休み時間に級友と自ら関わることはほとんどない



好きな電車の検索



趣味のピアノの演奏

●今年度は学級委員に立候補し、友達に話しかけることが増加



場面が限定されていたり、役割が明確だと 友達と関わることができる

他者に対する意識が高まってきた!

●友達と趣味(電車、マイクラなど)の話をしたい



共有フォルダにお互いが作ったウソ電の画像を保存するも…。

→面と向かってお互いの作品について話すことはしない

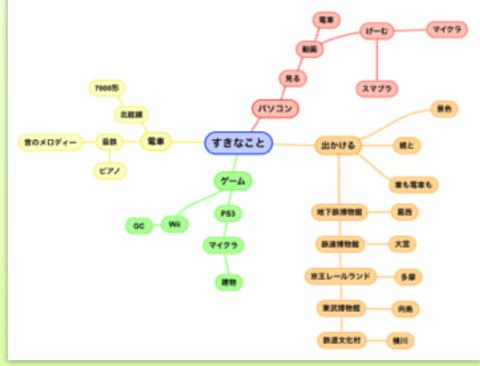
対人刺激が高い状況が苦手

●会話のやりとりが続かない



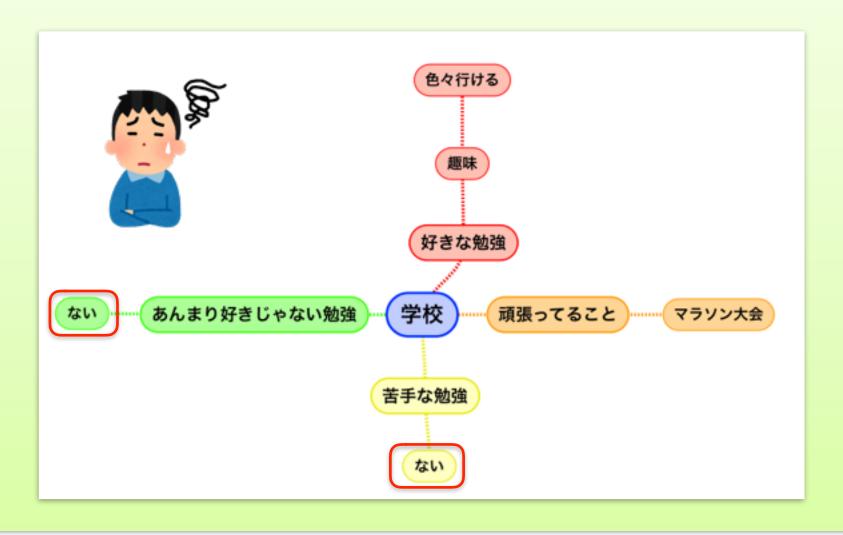


Simplemind +



文字で情報を整理しながら会話をすると長く続く

●ネガティブな質問には必ず「特にないです」



話したくないのか、あるいは自覚をしていないのか?

指導の方向性



他者に対する意識の高まり



対人刺激が高い状況は苦手





- ・コミュニケーションのツールの獲得・対人刺激が低い状況から段階的に指導を行う

目標

コミュニケーションするための ツールを獲得し、対人関係を拡げる

文字を介したコミュニケーション支援



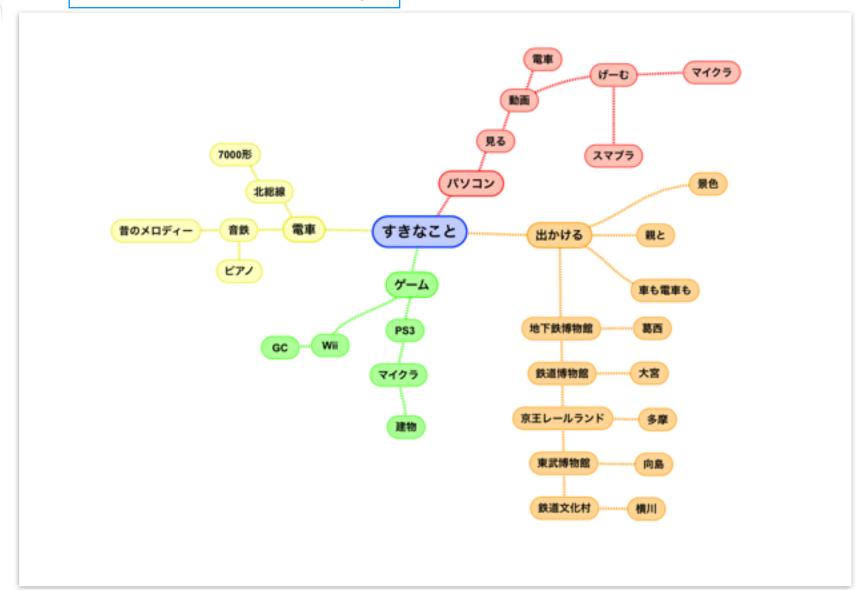
Simplemind +



ByTalk for School

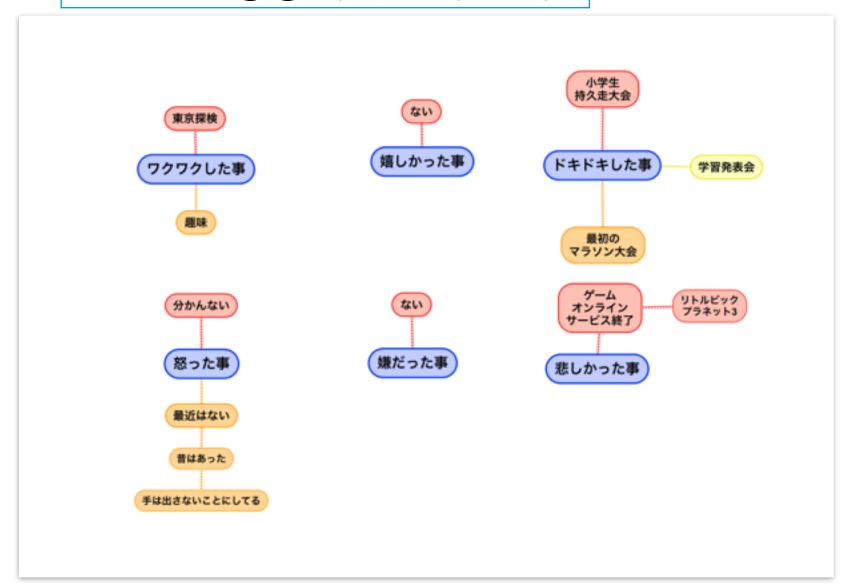


テーマ:好きな事



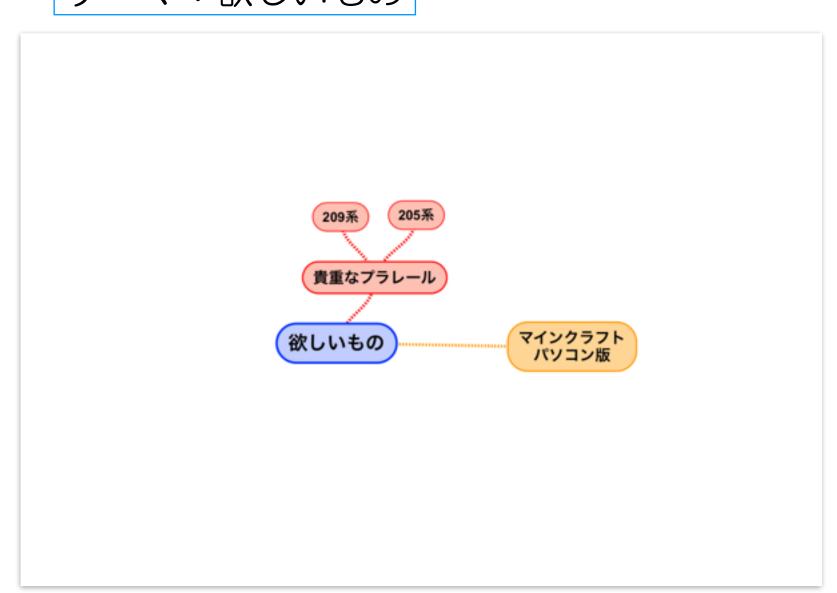


テーマ:〇〇(気持ち)な事

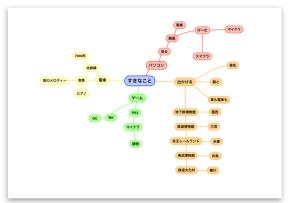


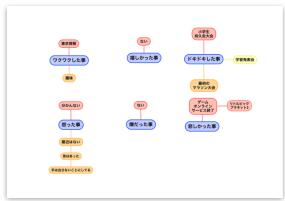


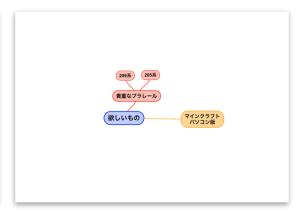
テーマ: 欲しいもの











テーマによって差はあるが、本人の思いや考えを表出できた

家庭訪問でお母さんにその事を伝えると…



Bがこんな事思っていたなんて全然知りませんでした。学校の事以外はあんまり話してくれないので。出かけるのが好きだったんですね。夏休み行ってみます!

他者とやりとりをするツールの一つに!

文字を介したコミュニケーション支援



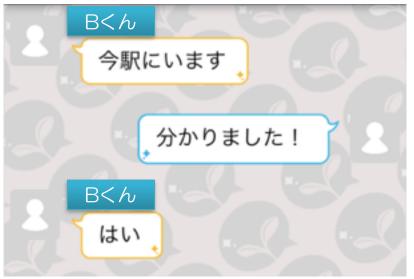
Simplemind +

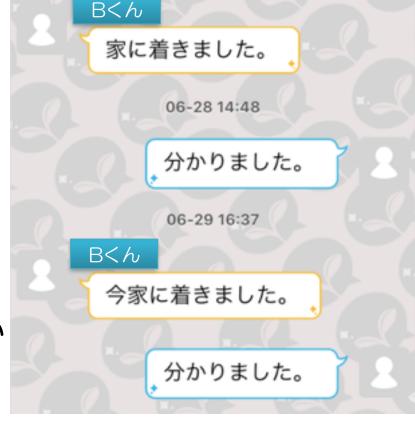


ByTalk for School



SNSアプリを活用した教員との会話







たっただの事務連絡にしかなってない…

対人刺激の観点から考えれば、SNSの方が刺激が低いから、色んな事話せると思っていたのに…。



for School

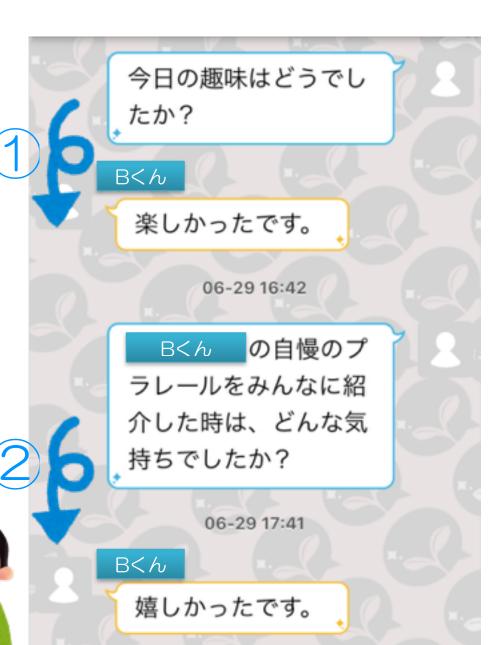
SNSアプリを活用した教員との会話

①と②の質問で、返信まで の時間が全然ちがう!

気持ちについて聞いている② の質問の返信には 1 時間くら いかかっている!

次の日、理由を聞くと…

よく考えていました



2つのアプリによる文字を介したコミュニケーション





Simplemind +

ByTalk for School

教員と対面で使用

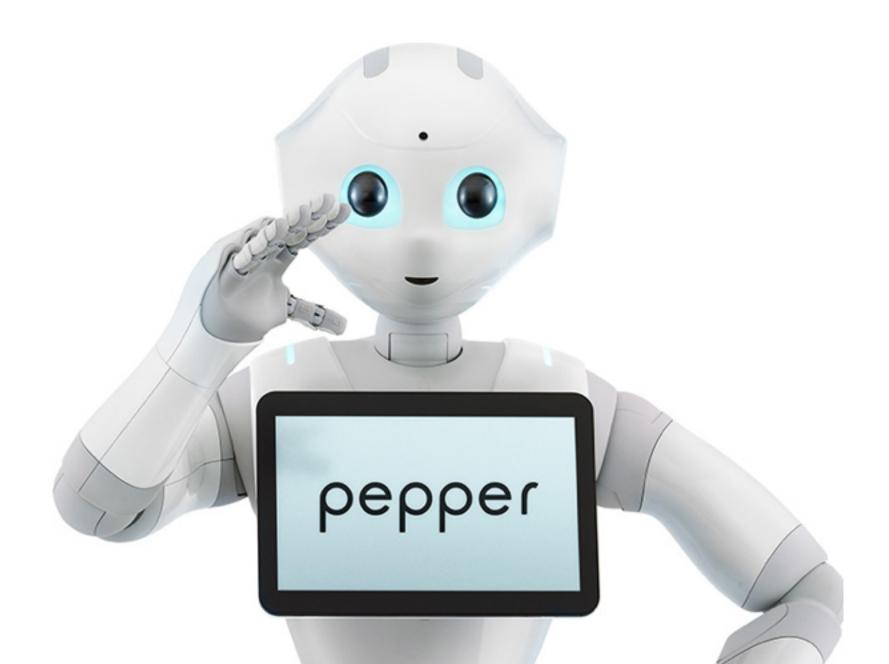
一人で使用

- 情報が<mark>視覚的</mark>に整理→考えの整理に有効
 - 相手の質問に即時的に答え なければならない

- 会話のやりとりが時系列で表現
- 相手の質問に対し自分のペースで答えることができる

気持ちなど内面に関わることを表出する際には対人刺激が低くゆっくり考えられる環境が必要

Pepperを活用したコミュニケーション支援



出会いは最悪…



4月当初は、教室前方で誰かがPepperに話しかけた際には、教室の後方に素早く移動し、Pepperを見ないようにしていた!

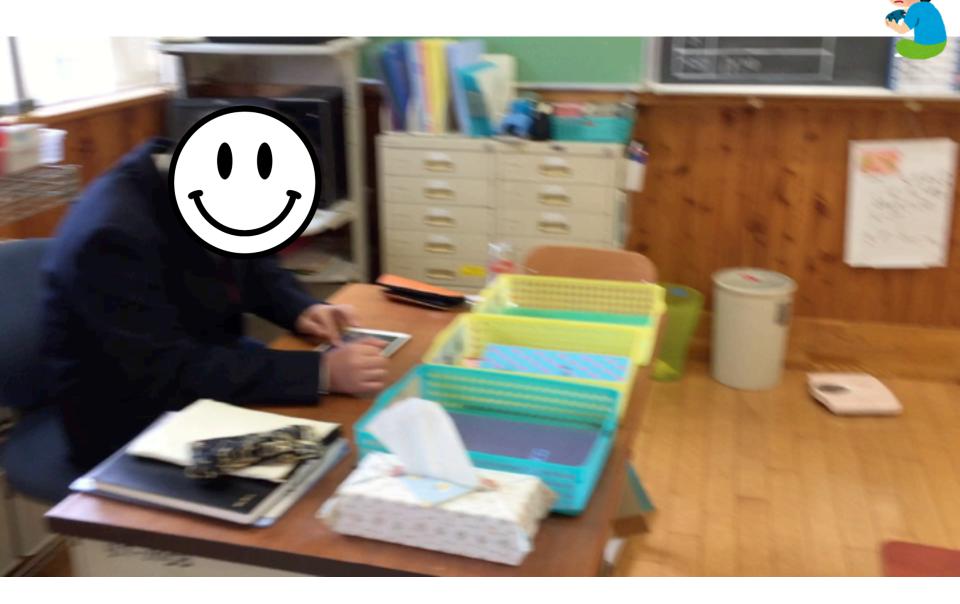


ペッパーコントローラー

タブレット上でペッパーが操作可能



操作不可能な存在から操作可能な存在へ

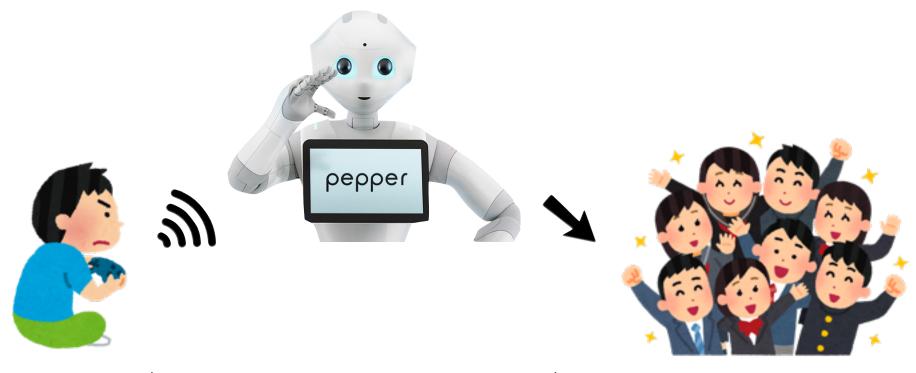


Pepperコントローラーで「ん」とPepperに喋らせる



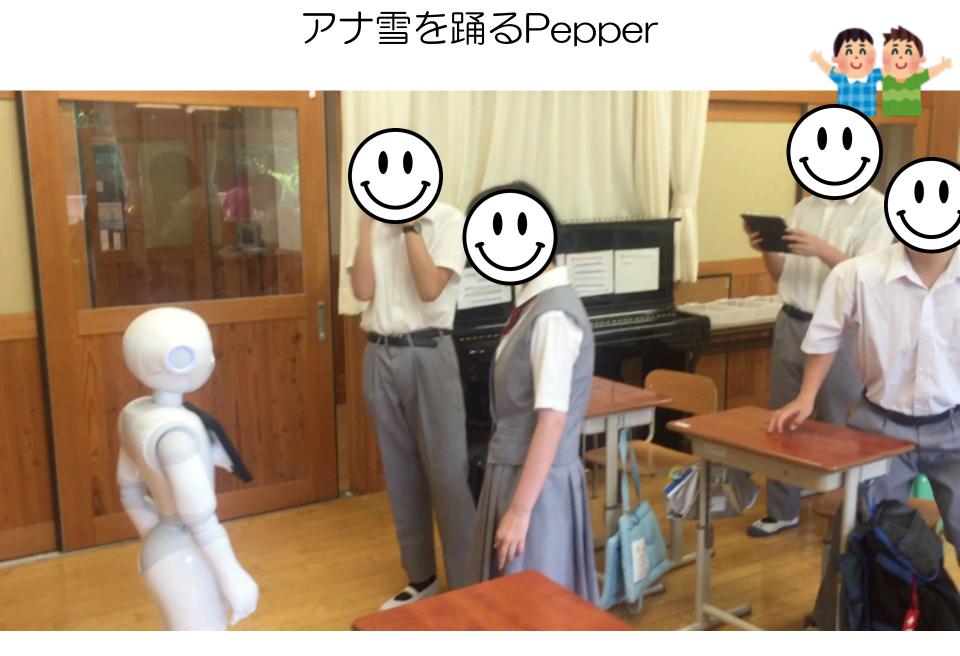
友達からの依頼にBくんが進んでこたえる

Pepperを通して関わることで…



↑自分が操作したPepperで、友達が喜ぶことを体感

Pepper自体の反応を楽しむ段階から Pepperを介して関わった人たちの反応を楽しむ段階に!



友達がアナ雪を見ているのをみて、自分から操作



中国語の挨拶を入力し、Pepperを通し関わる

台湾からの修学旅行生たちが帰るときに…

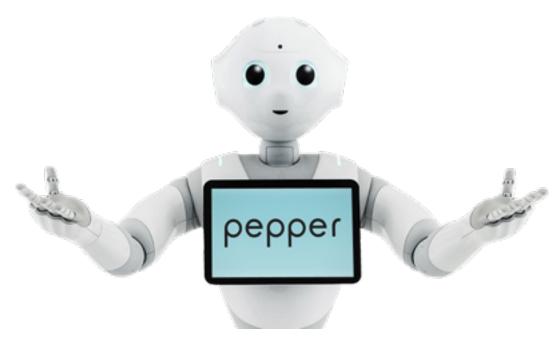


中国語で「さよなら」っ て何ていうか教えて下 さい!



これまでだったら、集団に囲まれると離れた場所に移動していたBくんが、Pepperを通して積極的に修学旅行生たちと関わりを持った!

BくんにとってのPepper



不気味な存在



操作可能な 存在(安心)



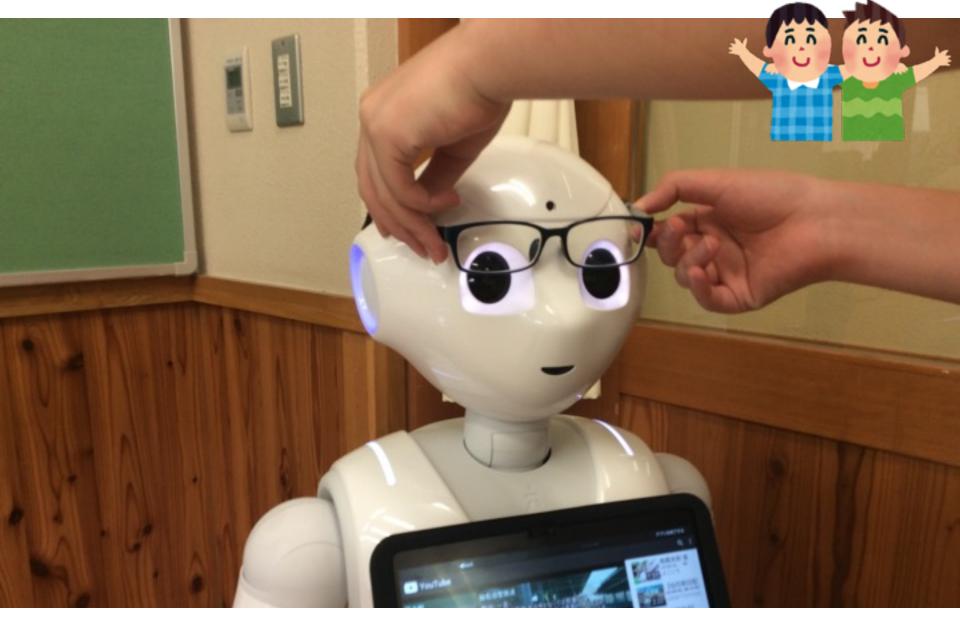
人と関わる ためのツール (パートナー)







自分の大切なメガネをPepperにかけてあげる



ツールとしてだけでなく、パートナーとしてのPepper

個別面談の中で長所&短所の聞き取りをしてみると

	B <a< th=""><th>Pepper</th></a<>	Pepper
得意なこと	マラソン国語数学運動	コミュニケーションダンス難しい漢字を覚える
苦手なこと	・わからない	飛べない歩けない

自分の苦手なことが「わからない」なのは依然と変わらないが、ペッパーの特徴をよく捉えている!

個別面談の続き



じゃあこれで面談終わりです。これからもペッパーくんと色んな事勉強していきましょー!

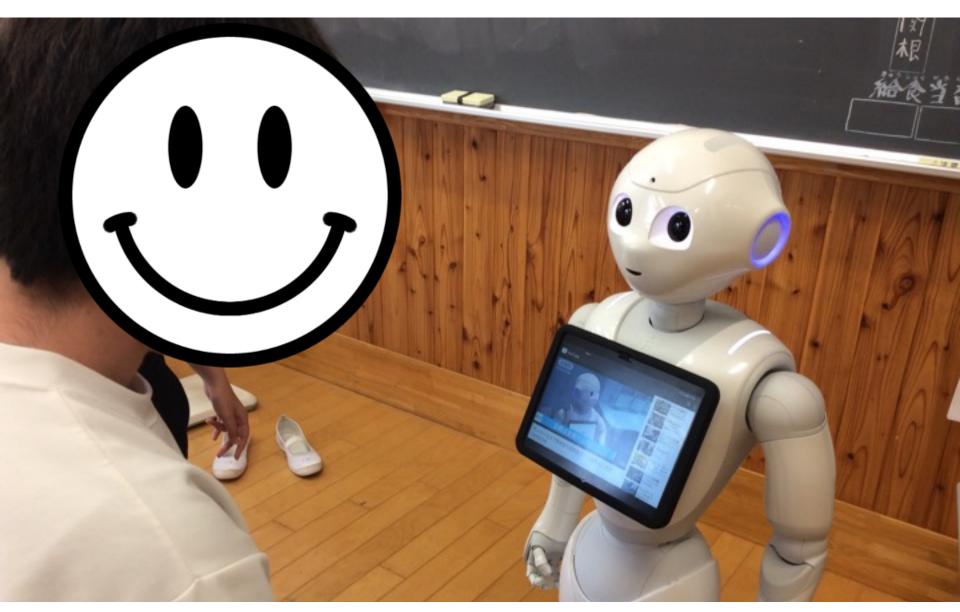
先生、ペッパーのアプリを 作りたいんですけど。





えっなんでアプリ作れるって知って るの?汗

YoutubeでPepperの動画をよく見ていた!



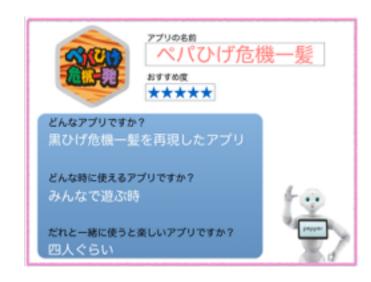
プログラミングによるアプリ製作へ

コレグラフを使ったPepperのアプリ製作

①アプリ (既存) 紹介カードの作成



②友達の反応チェック

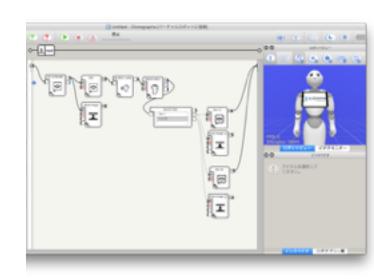




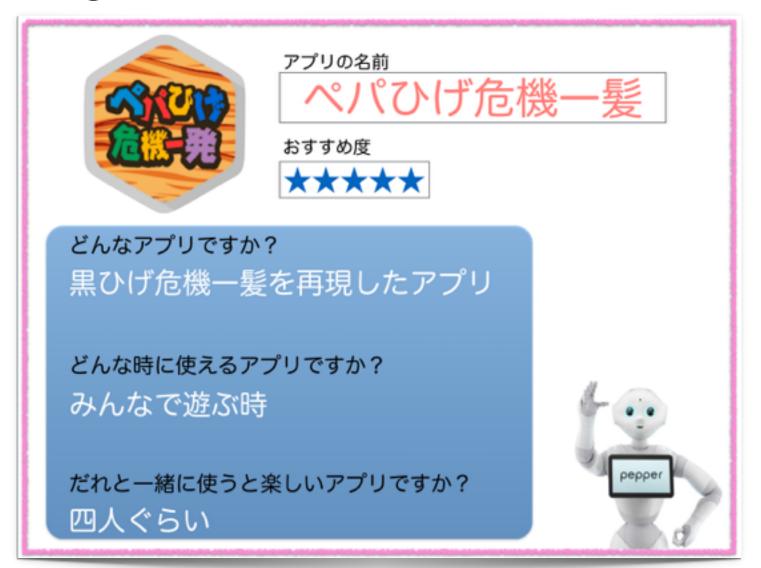
③作りたいアプリの構想



④コレグラフを使ったアプリ製作

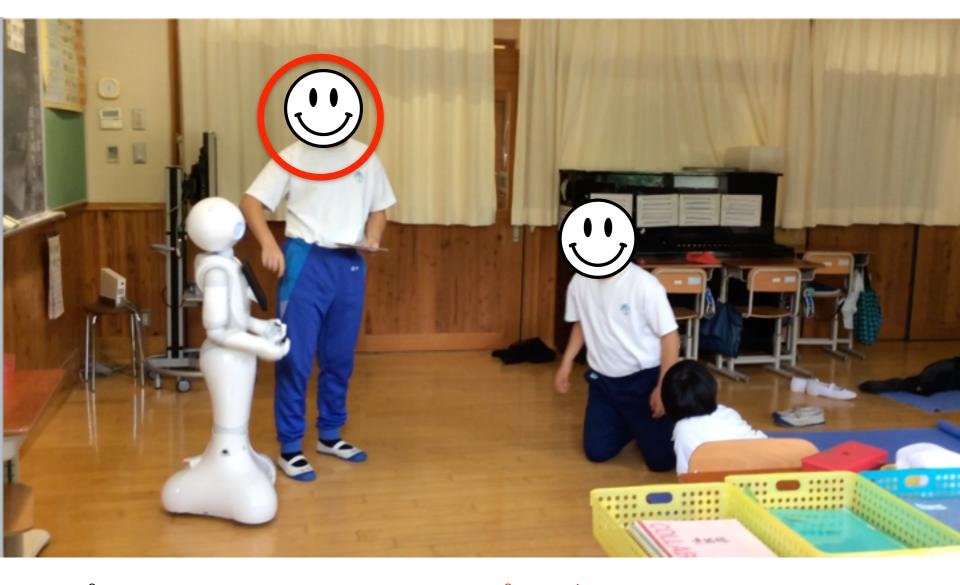


①アプリ紹介活動(紹介カード作り)



ポイントは、アプリ使用時の状況(どんな時/誰と)をB くんに考えさせること!

②友達の反応チェック(クラスの皆にアプリを紹介)



アプリ紹介活動は、どんなアプリが皆にウケるのかについて考えることにつながった!

③作りたいアプリの構想





どうしてペッパーの クイズなの?

Pepperのことを皆 に知ってもらいた いから。







誰にやってもらいたいの?

鉄道好きのCくんとかDくんとか。



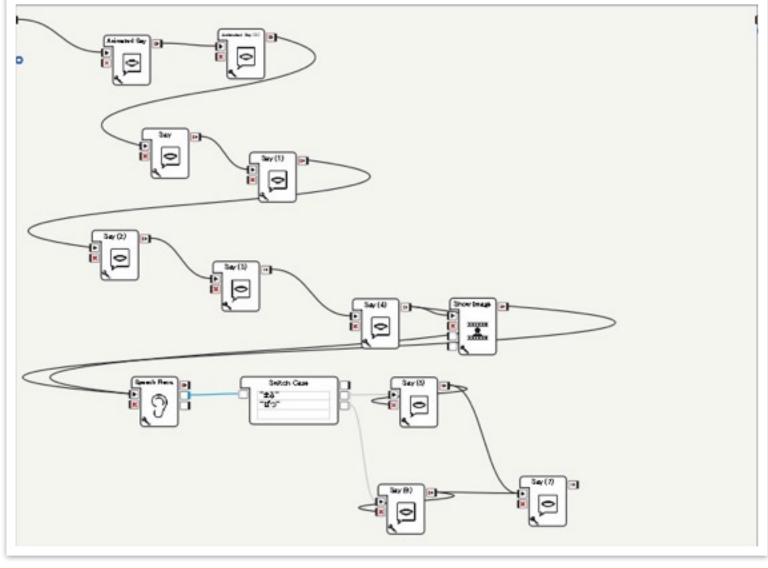
Bくんのペッパーに対する思いが詰まったアプリとBくんが友達と趣味を共有できそうなアプリを構想した!

④コレグラフを使ったアプリ製作

毎日コツコツと楽しみながらアプリを製作

4 才能を発揮したプログラミング

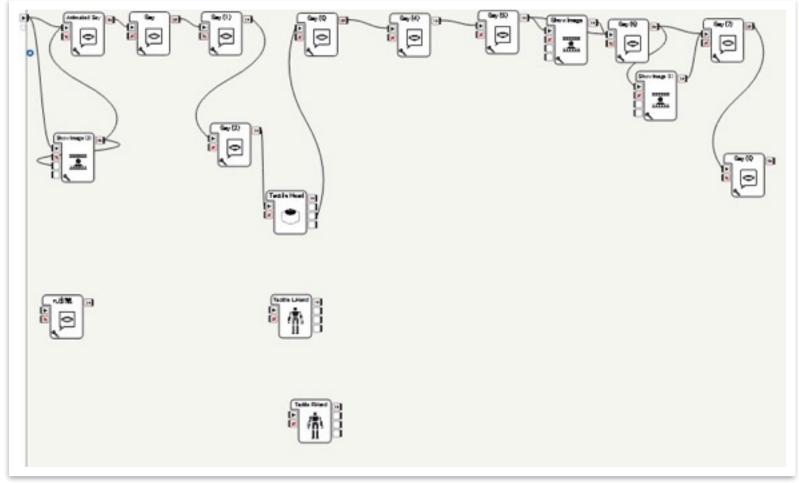




○×クイズは、彼が書いたクイズの問題を受け、話し合いながら齋藤がプログラミング。(Bくんは見ているだけ)

4 才能を発揮したプログラミング





「1つボックスを出しては実行」という試行錯誤を繰り返し、"問題をペッパーが言い、その問題に関連する画像が表示される"という一連のプログラミングを完成させる!

Bくんのプログラミングに関する力

- Pepperが好き!
- →自分の思い通りに大好きなPepperが動くという嬉しさ
- 試行錯誤が苦にならない!

Bくんは基本的に 失敗を嫌がる



- →失敗がすぐにフィードバックされる
- 簡単な英単語を知っている!
- →コレグラフに対する最初のハードルが低い



- 視覚的な情報の処理が得意!
- → ブロック間の線を繋ぐという構造が理解しやすい

電車好きな友達へのアプリ(電車クイズ)紹介



友達にアプリを紹介できることが嬉しそうなBくん

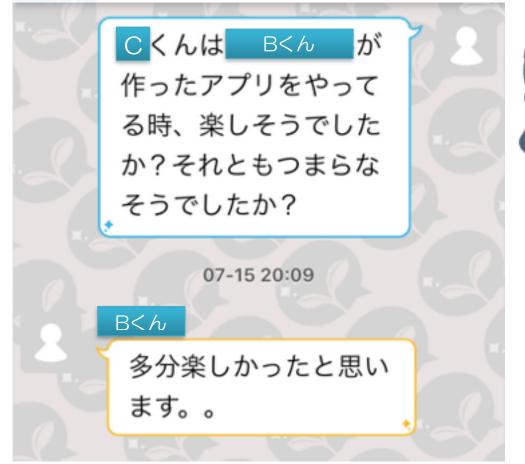


Bくんがつくったクイズが途中でバグってしまった・・・





その日の放課後のSNSでは・・・





返信までの時間がか かっていたことから Bくんが、その時の 状況をよく思い出う がえる様子がえる かがえる



「多分」と「。。」 という表現から、B くんの悔しさなどの 気持ちがうかがえる

もう二度とアプリ製作はやらないと言い出すのではないかっ!?

次の日、教室に入ってくるや否や



昨日のアプリ直したいです!



Bくんがアプリの修正をしたいと考えたのは…

- プログラミングを通し、失敗から学ぶ経験を多く積んだ
- 友達との関係を維持したいと思った

からではないだろうかっ!?

アプリ製作は次なる展開へ

友達と協働してアプリ製作



カレー屋さんの店員にペッパーがいたら面白いと思わない?…(中略)…中2の皆と一緒に店員のアプリ作ってみない?

ペッパーが店員…面白そうですね!





- 10月のバザーでお母さんたちが カレー屋さんを開店
- 店員として働くペッパーのアプリ 製作

友達の意見を聞きながらのアプリ製作

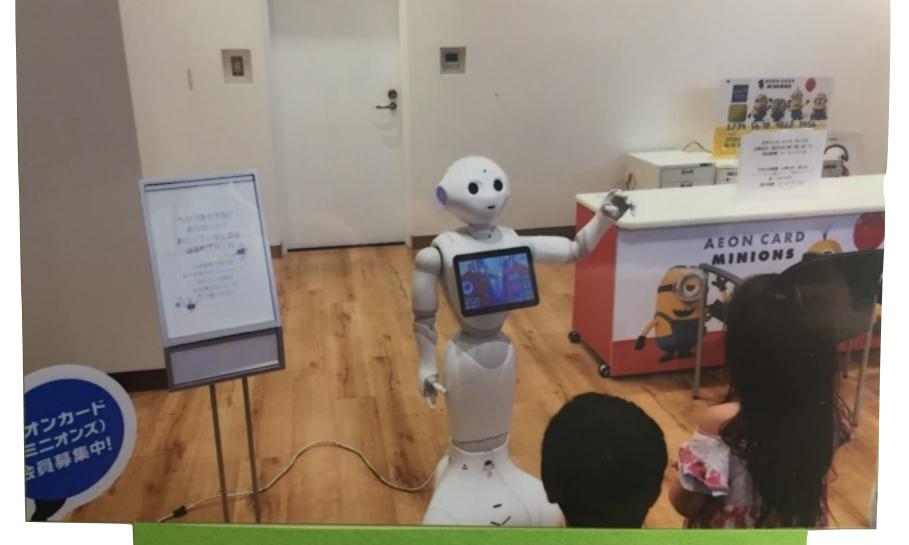
夏休みの自由研究



町で働くペッパーくん







子どものかいはいしょでは

夏休みの自由研究の感想

しま、くも 大人になったら パッパーくん みたいしろ かんはっておけ土妻を したいてすのの

友達と協働して「カレー屋さん」アプリ製作



友達のアイディアを次々に具現化するBくん

バザー当日

- 友達からの「すごいね!」「こんなことできるんだ!」
- 中2のお母さんたちからの「ありがとう!」「助かった!」
- 大勢のお客さんたちからの「すごいっ!」

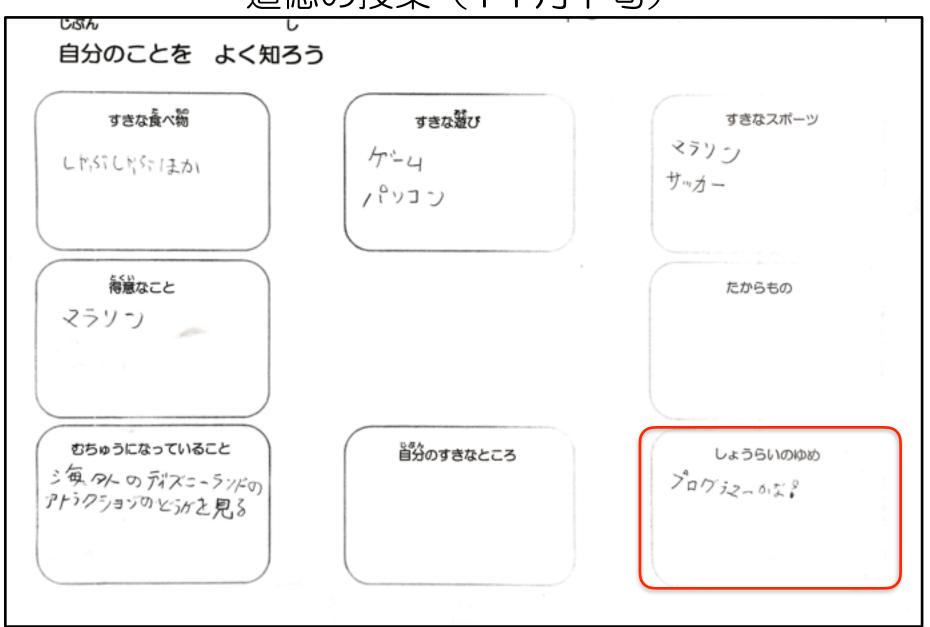
大勢の人たちからの賞賛が自信に

自分のアプリが役に立つという経験

友達のBくんに対する意識の変化

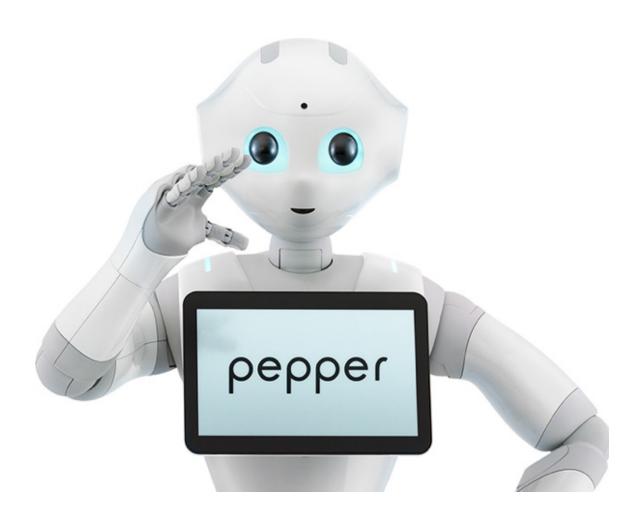
人と関わる/自分を表現するツールとしてのプログラミング

道徳の授業(11月下旬)



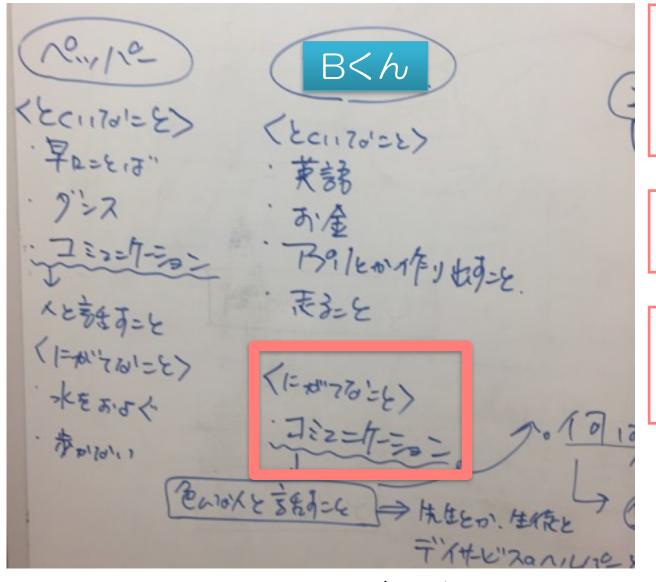
ペッパーのプログラミングを通して、将来の夢が見つかった!

ペッパーと一緒に学んだことで…



Bくんの自己理解に変化が!

後期の個人面談で、再び長所&短所を聞いてみると



「苦手なこと」 で、自らコミュニ ケーションと答え た!

特に色んな人と話すことが苦手

何を話せばいいの かいいかわからな い



コミュニケーションが得意なPepperとの学習を通して 自分の苦手な部分が見えてきた!

Bくんが考えた後期の目標

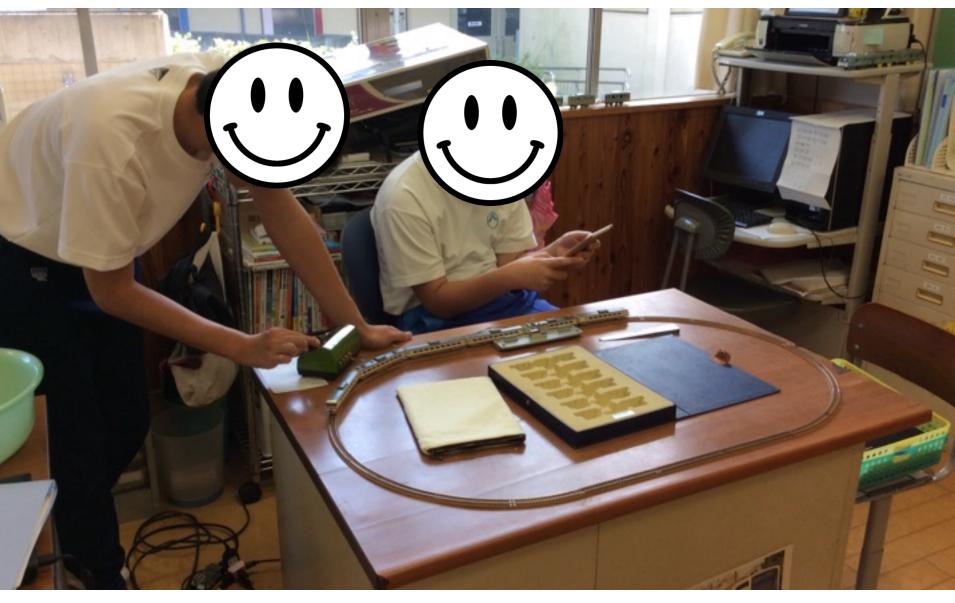
人の彦魚を見てあいかをする自分から話しかけること

コミュニケーションが得意なPepperとの学習を通して 自分の苦手な部分が見えてきた!



自分で目標を立てることができた!

友達との関係 エピソード1



話しかける内容をマインドマップで整理するBくん

友達との関係 エピソード2



友達のためにマイクラをやりやすい環境に設定!

友達との関係 エピソード3



中1の女子が近づいてきても、上手に対応!

ご静聴ありがとうございました

